

令和 8 年

第 2 回町議会定例会

行 政 報 告

(令和 8 年 6 月 4 日)

幕別町長 飯田 晴義

お許しをいただきましたので、5点につきまして行政報告をさせていただきます。

(町民栄誉賞の贈呈)

はじめに、町民栄誉賞の贈呈について申し上げます。

本年2月6日から22日まで、イタリアで開催された冬季オリンピック競技大会のスピードスケート競技において、女子500メートルの日本代表に選出された、稲川くるみさんに対し、永くその功績を称えるため、町民栄誉賞を贈呈することを去る4月22日に開催した「町民栄誉賞及び特別町民栄誉賞選考委員会」の議を経て決定いたしました。

稲川さんは、日本代表に選出されるも出場することは叶いませんでしたが、多くの報道機関に取り上げられ、幕別町の名を全国に広めるなど、町民に誇りと活力を与えていただきました。

稲川さん本人はもとより、ご家族をはじめ関係各位に心から感謝とお礼を申し上げますとともに、今後なお一層のご活躍を期待するものであります。

表彰式につきましては、5月10日に執り行い、私から稲川さんに対し、「オリンピックへの出場だけではなく、4年後にメダルを取る意気込みで、トレーニングに打ち込んでほしい」と激励の言葉を述べさせていただいたところであります。

また、この度の稲川さんの受賞に当たりまして、「幕別町百年記念ホール」西側に建立されております「幕別町町民栄誉賞」の石碑に、7人目の受賞者としてプレートを設置させていただいたところであります。

(高木美帆さん感謝パレード・交流会の実施について)

次に、高木美帆さん感謝パレード・交流会の実施について申し上げます。

これまで、4度の冬季オリンピックに出場、日本女子選手としては最多となる10個のメダルを獲得した本町出身の高木美帆さんに対し、多くの町民が直接本人に感謝の気持ちを伝えたい、また、高木さん本人も多くのファンの方に直接お礼の言葉や感

謝を伝えたい、という思いを踏まえ企画した感謝パレード・ふれあい交流会を、5月9日に百年記念ホール前特設会場において実施いたしました。

前日の夜中から降り続いた雨もあがり、好天の中、高木さんに直接労いの言葉や感謝の気持ちを伝えたいという町民をはじめ、日本全国からご来場いただいた約1,200人の方々に囲まれてパレードがスタートしました。

札内中学校の吹奏楽部の皆さんによる演奏をバックに、札内北小学校のエスコートキッズに続き登場した高木さんは、駆け付けたファンに手を振り言葉を交わしながら、ゆっくりと場内を巡り、特設ステージ登壇後は、私から幕別町特別町民栄誉賞の盾と本町の特産品1年分の副賞等を授与させていただきました。

その後の交流会では、会場にお越しいただいた中から5組のファンが、直接、高木さんに率直な質問をされ、楽しいエピソードを交えながら回答される高木さんの姿に、会場からは拍手や歓声があがり、〇×クイズ、ミニトークショーを含め、イベントは盛会のうちに終了することができました。

また、5月22日に高木さんに対して、政府が国民栄誉賞の授与を検討するという報道発表がありましたことは、私たち幕別町民にとっても大変誇らしく、新たな喜びに浸っているところであります。

高木さんの今後の活動については決まっていないとのことでありましたが、今後とも本町出身で応援大使でもあります高木さんのご活躍を、町民の皆さんとともに応援してまいりたいと考えております。

（幕別町電子地域通貨「まくP a y」生活応援キャンペーン事業の実施状況について）

次に、食料品等物価高騰対策として実施した、幕別町電子地域通貨「まくP a y」生活応援キャンペーン事業の実施状況について申し上げます。

1月21日に開催された令和8年第1回臨時会において、所要の予算を議決いただき幕別町商工会が実施した生活応援キャンペーンにつきましては、4月1日から5月6日までの期間中における利用額は、想定を大幅に超える1億8,935万7,149

円となりました。

この結果、最大50パーセントとしていた還元率は21.15パーセントまで下がることとなりましたが、先月26日にプレミアム分を利用者に還元したとのことであります。

また、町民1人当たり1万円相当の行政ポイントをチャージした「まくP a yカード」を24,905人に対して交付したところでありますが、5月31日までの2か月間の利用額は1億2,504万8,773円となり、利用率は50.21パーセントでありました。

今後につきましては、今月8日から12月30日の期間において、0、8、9の日に電子マネーで買い物をした際に、カード1枚につき還元率5パーセント、1月当たりの利用上限額5万円、還元総額624万円とする「まくP a yの日」キャンペーンを実施するなど、引き続き商工会と連携して「まくP a y」の利用定着を図ることで、町内経済の循環の促進に努めてまいります。

（農作物の作況について）

次に、農作物の作況について申し上げます。

本年は、4月中旬以降天候に恵まれ、平均気温が平年より高く推移し、日照時間が多かったこともあり、春作業は概ね順調に終わることができたところであります。

6月1日現在の農作物の生育状況につきましては、秋まき小麦は、平年より茎数は多く、草丈も高くなっており、生育は2日早く進んでおり、馬鈴しょは、平年より2日早く植付け作業を終え、生育も2日早くなっております。

また、移植てん菜につきましては、平年並みに移植作業を終え、生育は3日早く、直播てん菜につきましては、平年より7日早く播種作業を終えて、生育は2日早くなっております。

このほか、牧草やサイレージ用とうもろこしは、平年の草丈を上回るなど、農作物全般において今のところ順調に生育しており、この先も天候に恵まれ、稔り豊かな秋

が迎えられますよう、心から願っているところであります。

（町営牧場の入牧状況について）

次に、町営牧場の入牧状況について申し上げます。

南勢牧場については、5月11日から15日までの間において、乳用牛345頭を、晩成牧場及び共栄牧場については、5月18日から25日までの間において、乳用牛546頭を受け入れ、町営牧場全体では、891頭の入牧を終えたところであります。

今後、さらに、乳用牛245頭の入牧が予定されておりますが、事故などが起きないよう飼育管理に万全を期してまいります。

以上、当面する諸課題等につきまして、ご報告をさせていただきましたが、議員の皆さんには、引き続き町政の執行に対しまして、一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます、行政報告とさせていただきます。